

# 溶接事業者検査関係者向け講習会（個別・講師派遣型）

一般財団法人発電設備技術検査協会  
溶接・非破壊検査技術センター 研修センター

経済産業省の通達文書である「電気事業法第52条に基づく火力設備に対する溶接事業者検査ガイド」では「溶接事業者検査に従事する要員に対する「必要な力量」の例」として「15」の必要な力量例が示されています。テキストは、図・写真等をたくさん使い、豊富な事例により、溶接事業者検査における各項目に関する考え方等が理解できるよう溶接事業者検査に精通した講師が丁寧に解説します。

本講習会は「必要な力量が持てるような教育・訓練」の補助的な位置づけで、溶接事業者検査に従事する要員に対し、必要な知識等についてより理解を深めていただけるよう講習を行います。

1. 講師 溶接事業者検査に精通した現役の溶接事業者検査員が講師をします。
2. 開催場所 御社指定の場所で講習いたします。（当協会でも講習することも可能です。）
3. 開催日程 ご要望の日程で講習させていただきます。  
（1日コースから可能ですが、専門的な講習を希望される場合は3日コースを推奨いたします。）
4. 対象者 設置者、溶接施工工場などの溶接事業者検査関連業務に従事する方々
5. 講習内容 「「必要な力量」の例」①～⑬の内容。（要望される項目のみ選択することも可能）  
（⑭⑮の内容は、御社で実施していただく内容と考えており、本講習会では対象とはしていません。）
  - ご要望に応じて、以下の項目を追加することが可能です。
    - ★実用発電用炉原子炉施設に関する法体系
    - ★不適合事象例の紹介
    - ★理解度テストの実施
    - ★講習会修了証の発行
6. 申込方法 下記連絡先にお気軽にお問い合わせ下さい。また、見積依頼を希望される方は、次々頁の（又は右下のリンク先からダウンロードした）「見積依頼書」に必要事項を記入の上、最寄りの連絡先にE-mail 又は FAXでお申込み下さい。

[見積依頼書\(Word形式\)](#)

## [連絡先]

一般財団法人 発電設備技術検査協会

### ・検査業務室

〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX 芝大門ビル  
TEL : 03-5404-3876 FAX : 03-5404-3883 E-mail: kensa@japeic.or.jp

### ・西日本支部

〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-16 フジタ東洋紡ビル  
TEL : 06-7178-8525 FAX : 06-7178-8529 E-mail: nishireg@japeic.or.jp

### ・西日本支部 広島分室

〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1 広島稲荷町NKビル  
TEL : 082-506-1950 FAX : 082-263-1501 E-mail: hirosimabr@japeic.or.jp

### ・西日本支部 福岡分室

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-8-27 博多駅東パネスビル  
TEL : 092-411-1071 FAX : 092-474-7287 E-mail: fukuokabr@japeic.or.jp

### ・溶接・非破壊検査技術センター 研修センター

〒230-0044 横浜市鶴見区弁天町14-1  
TEL : 045-511-1374 FAX : 045-511-2750 E-mail: academy@japeic.or.jp

溶接事業者検査関係者向け講習会 プログラム  
(例)

	時間	内 容	溶接事業者検査に従事する 要員に対する「必要な力量」の例
1日目	9:00～9:30	オリエンテーション	-
	9:30～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶接事業者検査関係法令について</li> <li>・溶接安全管理検査</li> <li>・あらかじめの確認</li> <li>・溶接設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①法令に関する知識</li> <li>②検査解釈に関する知識</li> <li>③技術基準及び技術基準解釈に関する知識</li> </ul>
2日目	9:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶接事業者の工程と方法について</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>材料検査</li> <li>開先検査</li> <li>溶接作業検査</li> <li>熱処理検査</li> <li>非破壊試験</li> <li>機械試験</li> <li>耐圧試験</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・溶接入門</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③技術基準及び技術基準解釈に関する知識</li> <li>④金属材料に関する知識</li> <li>⑤冶金に関する知識</li> <li>⑥溶接の種類と特徴に関する知識</li> <li>⑦溶接材料に関する知識</li> <li>⑧溶接設備に関する知識</li> <li>⑨溶接の工程に関する知識</li> <li>⑩溶接欠陥と検査の方法に関する知識</li> <li>⑪非破壊検査の方法, 特徴及び判定基準に関する知識</li> <li>⑫熱処理の方法と管理に関する知識</li> <li>⑬溶接工程管理に関する知識</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・検出事項・不適合事例</li> </ul>	-
3日目	9:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日目、2日目の講習に対する演習問題</li> </ul>	-
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計審査の手法について</li> <li>・設計審査 演習</li> </ul>	-
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・質疑応答</li> </ul>	-

○プログラムの順序は講習の進捗により変わる場合があります。

○適宜、休憩及び質疑応答の時間を設けます。

